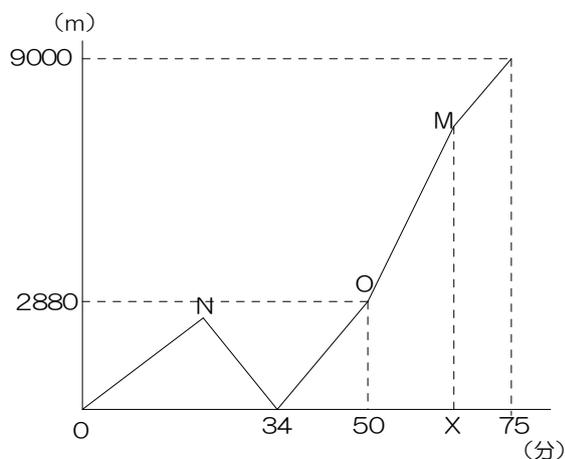


算数オンライン塾 10月25日の問題 解説

(解説)

(1) A君は9000mを75分で走るので $9000 \div 75 = 120\text{m}$ の分速です。

グラフはP市から移動している2人のうち、近い方の位置を示しているため、最初はA君の位置が出て、途中Nでグラフが反転しているのは、ここからC君が近くなったことを表しています。



34分でグラフが一度0になっていることから、C君が到着したのは34分で、その後50分で2880mになりましたから、C君は $2880 \div (50 - 34) = 180\text{m}$ がC君の分速になります。

(答え) 180m

(2) C君とA君がすれ違うのは、Nのところですか。スタートしてA君がNまで走る距離と、C君がNから34分まで走る距離は同じですから、時間の比はA : C = 180 : 120 = 3 : 2 になります。したがってNは $34 \div (3 + 2) \times 3 = 20.4$ 分後になります。

(答え) 20.4分

(3) 50分後にA君は $120\text{m} \times 50 = 6000\text{m}$ です。またRの位置はグラフのOですから、Pからの距離は $6000 - 2880 = 3120\text{m}$
C君がRを出たのは $34 - 16 = 18$ 分後ですから、B君は $9000 - 2880 = 6120\text{m}$ を18分で走っているため、分速は340m。

$$\text{したがって } 3120 \div (340 - 120) = \frac{3120}{220} = \frac{156}{11} = 14 \frac{2}{11} \text{ 分}$$

$$X \text{ は } 50 + 14 \frac{2}{11} = 64 \frac{2}{11}$$

(答え) $64 \frac{2}{11}$